

患者向けサービス 一式

実施方針

1. 導入の背景及び目的等

国立研究開発法人国立循環器病研究センター（以下、当センターと称す）においては、患者の利便性向上、および通院時の改善を目的とし、当センターの電子カルテシステムと連携する患者向けサービス（以下、「新サービス」と称す）の導入を検討している。

新サービスの導入により、会計や受付、予約変更について、患者の待ち時間の減少や利便性の向上だけではなく、その結果として、病院職員の負担軽減および既存機器やシステムの見直しによるコスト削減なども目的としている。

本調達には、上記目的を達成するために、スマートフォンを活用し、予約から受付、診察状況の確認、医療費精算までをスムーズに実施できる新サービスの導入に必要な一式の環境（ソフトウェアおよび必要な機器）の構築である。

2. 調達概要

（1）導入計画及び数量

患者向けサービス 一式

（2）調達方法

購入等

（3）導入予定時期

構築期間：契約締結日 ～ 令和 9 年 5 月 31 日

運用保守：令和 9 年 6 月 1 日 ～ 令和 14 年 8 月 31 日（5 年 3 か月間）

※なお上記のスケジュールは現在の想定であり変更の可能性がある。

上記のスケジュールでの履行が困難な場合は、実施可能なスケジュールを具体的に提案すること。

（4）導入場所

国立研究開発法人 国立循環器病研究センター

3. 基本的要求要件

調達は、患者が所有するスマートフォンを活用し、通院時の利便性を向上させる以下の機能を実現するサービスの提供基盤の構築を求めている。

【新サービスの概要】

- ・患者の所有するスマートフォンと電子カルテシステムを安全に連携させ、快適な通院を実現する機能を有すること。
- ・既存の病院情報システムと柔軟に連携し、患者情報の同期および予約および診察状況等のリアルタイムな情報更新が可能であること。
- ・患者が直感的に操作できるユーザーインターフェースを備え、幅広い年代層が利用可能であること。

【新サービスに求める主な機能】

- ・予約管理機能(予約確認、予約申請、予約変更)
- ・受付およびチェックイン機能(自動受付)
- ・診察状況お知らせ機能(順番待ち状況の通知)
- ・メッセージ配信機能(来院リマインド、各種お知らせ)
- ・後払い会計機能(キャッシュレス決済、領収書発行)
- ・コンテンツ表示機能(院内案内、外部サイト連携)
- ・その他、
 - 患者の利便性向上に資する機能
 - 職員の負担軽減につながる機能
 - 病院の既設機器やシステムの費用抑制につながる機能

4. 提供を求める資料

本調達は、当センターの電子カルテシステムとのデータ連携を含め、患者へのサービス提供に必要な一連の基盤（アプリケーション、サーバー環境、連携プログラム、および必要な機器一式）に関する提案を求める。

3. に示す基本的要求要件を満たす役務について、提供可能な範囲で下記に掲げる一般的な参考資料その他の資料等の提供を求める。なお全ての項目に回答する必要は無い。

- ① 提供者に関する情報（会社案内等）
- ② 調達仕様等を作成するための技術提案・仕様書案
- ③ 技術提案に関する参考資料（定価・導入実績等を含む）
- ④ 提案を実現するために必要な費用に関する資料（構築費用と運用費用は分けて概算金額を算出すること。）
- ⑤ カタログ等
- ⑥ 納入に要する期間に関する資料
- ⑦ 保守・障害支援体制に関する資料

- ⑧ その他必要と思われる資料

5. その他

- ① 提供者に対し、必要に応じ本提供資料の記載内容等についてヒアリング等を行う場合がある。
- ② 本案件にかかる内容は予定であり、検討の結果、変更又は調達が中止されることがある。
- ③ 本案件の実施にあたっては、当センターの定める情報セキュリティポリシーなどを遵守する必要がある。

以上